

2019 年度（令和元年度）
事業報告・決算報告書

公益財団法人松尾財団

令和元年度事業報告書

* 令和元年 12 月 23 日から令和 2 年 3 月 9 日まで（一般財団法人）

1.主催公演

① 人の心に平和のとりでを築くコンサート

（ア）コンサート演目、スケジュール等、コンサートの詳細を検討、決定した。

コンサート参加者の募集、参加決定 1.主催公演

② 人の心に平和のとりでを築くコンサート

（ア）コンサート演目、スケジュール等、コンサートの詳細を検討、決定した。

（イ）コンサート参加者の募集、参加決定者への通知を行った。

③ 夏の第九

（ア）コンサート出演者との出演交渉を行った。

2.文化、芸術活動への助成

① 助成金支給規程の検討、作成を行った。

（イ）者への通知を行った。

④ 夏の第九

（ア）コンサート出演者との出演交渉を行った。

2.文化、芸術活動への助成

② 助成金支給規程の検討、作成を行った。

3.その他

① 財団法人のホームページ作成を行った。

* 令和 2 年 3 月 10 日から令和 2 年 3 月 31 日まで（公益財団法人）

1.主催公演

① 人の心に平和のとりでを築くコンサート

（ア）コンサート楽譜の準備を行った。

2 公益財団法人 松尾財団
(様式 1 - 1)

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,526	0	1,526
現金	1,526	0	1,526
流動資産合計	1,526	0	1,526
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	3,000,000	0	3,000,000
基本財産合計	3,000,000	0	3,000,000
(2) 特定資産			
公益事業推進積立資産	655,414	0	655,414
管理費積立資産	45,074		45,074
特定資産合計	700,488	0	700,488
固定資産合計	3,700,488	0	3,700,488
資産合計	3,702,014	0	3,702,014
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	1,526	0	1,526
流動負債合計	1,526	0	1,526
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,526	0	1,526
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,700,488	0	3,700,488
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	0	(3,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(700,488)	0	(700,488)
2. 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,700,488	0	3,700,488
負債及び正味財産合計	3,702,014	0	3,702,014

2 公益財団法人 松尾財団
(様式2-1)

正味財産増減計算書

令和2年3月10日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	37,276	0	37,276
受取寄付金振替額	37,276	0	37,276
経常収益計	37,276	0	37,276
(2) 経常費用			
事業費	27,560	0	27,560
通信運搬費	4,890	0	4,890
消耗品費	2,870	0	2,870
新聞図書費	16,060		16,060
印刷製本費	3,740		3,740
管理費	9,716	0	9,716
会議費	1,134	0	1,134
消耗品費	6,932	0	6,932
租税公課	1,650	0	1,650
経常費用計	37,276	0	37,276
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-37,276	0	-37,276
当期指定正味財産増減額	-37,276	0	-37,276
指定正味財産期首残高	3,737,764	0	3,737,764
指定正味財産期末残高	3,700,488	0	3,700,488
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	3,700,488	0	3,700,488

2 公益財団法人 松尾財団
(様式2-3)

正味財産増減計算書内訳表

令和2年3月10日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	主催公演	文化、芸術活動への 助成	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取寄付金			27,560	27,560	9,716	37,276
受取寄付金振替額			27,560	27,560	9,716	37,276
経常収益計	0	0	27,560	27,560	9,716	37,276
(2) 経常費用						
事業費	27,560	0	0	27,560	0	27,560
通信運搬費	4,890	0	0	4,890	0	4,890
消耗品費	2,870	0	0	2,870	0	2,870
新聞図書費	16,060	0	0	16,060	0	16,060
印刷製本費	3,740	0	0	3,740	0	3,740
管理費	0	0	0	0	9,716	9,716
会議費	0	0	0	0	1,134	1,134
消耗品費	0	0	0	0	6,932	6,932
租税公課	0	0	0	0	1,650	1,650
経常費用計	27,560		0	27,560	9,716	37,276
当期経常増減額	-27,560		27,560	0	0	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-27,560	0	27,560	0	0	0
一般正味財産期首残高	-	-	-	0	0	0
一般正味財産期末残高	-	-	-	0	0	0
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額			-27,560	-27,560	-9,716	-37,276
当期指定正味財産増減額	0	0	-27,560	-27,560	-9,716	-37,276
指定正味財産期首残高	-	-	-	3,682,974	54,790	3,737,764
指定正味財産期末残高	-	-	-	3,655,414	45,074	3,700,488
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	-	-	-	3,655,414	45,074	3,700,488

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
公益事業推進積立資産	682,974	0	27,560	655,414
管理費積立資産	54,790	0	9,716	45,074
小 計	737,764	0	37,276	700,488
合 計	3,737,764	0	37,276	3,700,488

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(-)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立資産	655,414	(655,414)	(0)	(-)
管理費積立資産	45,074	(45,074)	(0)	(-)
小 計	700,488	(700,488)	(0)	(-)
合 計	3,700,488	(3,700,488)	(0)	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
公益目的事業費計上による振替額	27,560
管理費計上による振替額	9,716
	37,276

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

該当事項なし。

財 産 目 録

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	1,526
流動資産合計				1,526
(固定資産)	普通預金	普通預金 広島銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を100%公益目的事業の財源として使用している。	3,000,000
基本財産				
特定資産	公益事業推進積立資産	普通預金 広島銀行本店	公益事業の積立資産であり、公益目的事業の財源として使用している。	604,794
		現金		50,620
	管理費積立資産	現金	法人会計の管理費の財源として使用している。	45,074
固定資産合計				3,700,488
資産合計				3,702,014
(流動負債)	預り金	税理士	源泉所得税の預り金。	1,526
流動負債合計				1,526
固定負債合計				0
負債合計				1,526
正味財産				3,700,488

令和2年5月20日

公益財団法人松尾財団
代表理事 松尾康二殿

公益財団法人松尾財団

監事 高橋浩一



令和元年12月23日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及其の附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。